# 「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2015年9月5日(土) 9時00分~ 15時00分
場所	金ヶ崎公園
参加者	エコウイング会員/4名、団体会員(明石高専)/1名、 事務局/1名 計 6名

#### 午前

今日の金ヶ崎公園は、天候に恵まれ朝から初秋の青空が広がり、快適な活動日和でした。9月に入ってからは気温もあまり上がらず、今日も最高気温は26℃程度でした。

市民自然図鑑の案内人の先生方は他の予定がありご参加いただけませんでした。本日の参加者はエコウィ ング会員4名と明石高専1名、事務局1名の合計6名と少々寂しい活動になりました。

朝9時に公園事務所会議室に集まり、エコウィングからの報告事項の説明の後、午前中は参加者全員で公園 内のコースを巡って市民図鑑の昆虫観察をしました。

午後
午後は、公園奥の散策路ロータリー横の池の周りの草刈りや、最奥部の水源池の竹や草を刈り取る作業を
午後は、公園奥の散策路ロータリー横の池の周りの草刈りや、最奥部の水源池の竹や草を刈り取る作業を しました。まだまだ「やぶ蚊」が多く、蚊取り線香をぶら下げての活動でしたが、それでも油断すると刺されると いう、悩ましい作業になりましたが、活動後には池の岸辺はすっきりした姿になりました。

#### 朝のミーティング



昆虫観察の様子(その2)



昆虫観察の様子(その1)



昆虫観察の様子(その3)



#### ロータリー横の池の草刈り作業(その1)

### ロータリー横の池の草刈り作業(その2)



水辺)復活中

水源池周囲の草刈り作業

作業後の水源池の岸辺





ロータリー横の池は、昨年からビオトープとして池の中の石を並べ直したり、水生植物やメダカなどを移したりして再整備をしてきましたが、その成果でトノサマガエルなどの生き物も戻ってきています。また、美しい野鳥のカワセミもメダカを狙って時々姿を見せるようになってきました。付近にいた野鳥写真愛好家からも、撮影ポイントが増えたと言って感謝の言葉がありました。

また、池のほとりには、最近はあまり見かけなくなった「ジュズダマ」が数株生えています。金ヶ崎公園で大切に残していきたい植物のひとつです。

ロータリー横の池に姿を見せたカワセミ

池のほとりに残っているジュズダマ





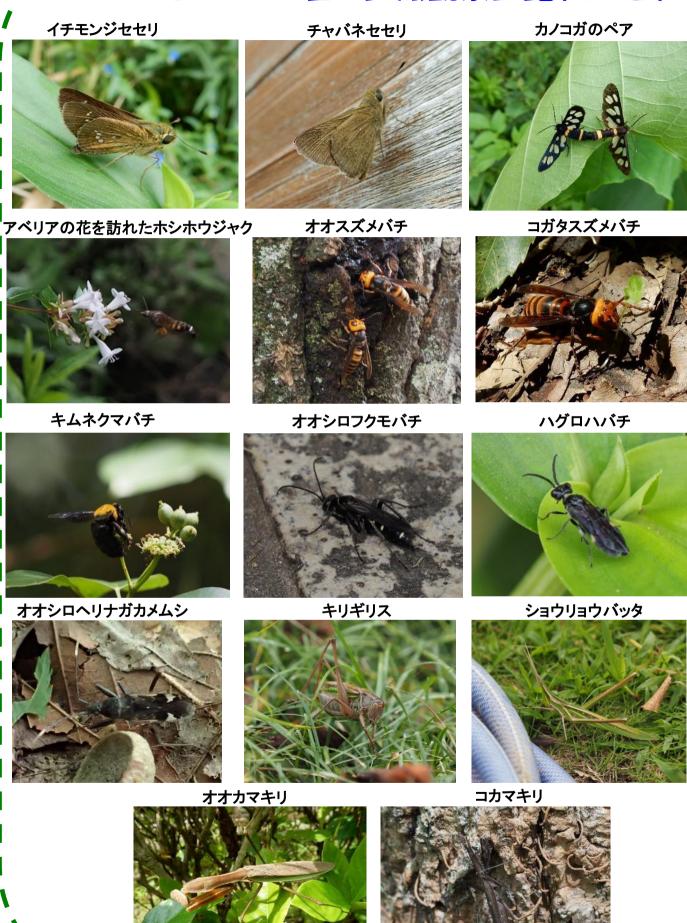
● 次回の活動は、10月3日(土)の朝9時からです。いつものとおり午前中は市民自然図鑑の昆虫 観察、午後は里山整備活動の予定です。 たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

# MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

今日の観察会で撮影した昆虫などを紹介します。9月に入りましたが、まだセミの声があちこちから聞こえました。ただ、真夏のうるさい声ではなく弱々しい鳴き声でした。かわりに、公園内にはたくさんのウスバキトンボ(別名:精霊トンボ)が飛び回っていました。チョウのなかまがたくさん姿を見せ、ハチのなかまもなどいくつか見られました。美しいヤマトタマムシも見つけました。



# /MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)



### MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その3)

ヤマトタマムシ

ハイイロチョッキリがドングリに産卵して切り落としたコナラの枝

ジョロウグモ







野鳥では、常連のアオサギやハクセキレイ、コゲラなどのほか、南の国に渡る前に金ヶ崎公園公園に立ち寄ったオオルリやサメビタキ、メボソムシクイなどの夏鳥を観察することができました。

その他の生物では、リクガイのなかまやトノサマガエル、ニホントカゲ、ヤモリ、アメリカザリガニなどが姿を見せました。





















# , MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その4)





アメリカザリガニ

植物では、アケビの実が大きくなってきており、ナンバンギセルやハギの薄紫の花も咲くなど、秋の気配が 感じられました。一方で、スイレンやツユクサなど夏の名残の花もまだ咲いていました。また、カクレミノが目立 たない緑色の花と実をつけていました。今月も雨が多いせいか、キノコのなかまも色々と観察できました。な かでも、ツチグリがたくさん集まって生えている珍しい姿も確認しました。





ツユクサの花











今日のキノコ(その2)



今日のキノコ(その3)







今日のキノコ(その5)



